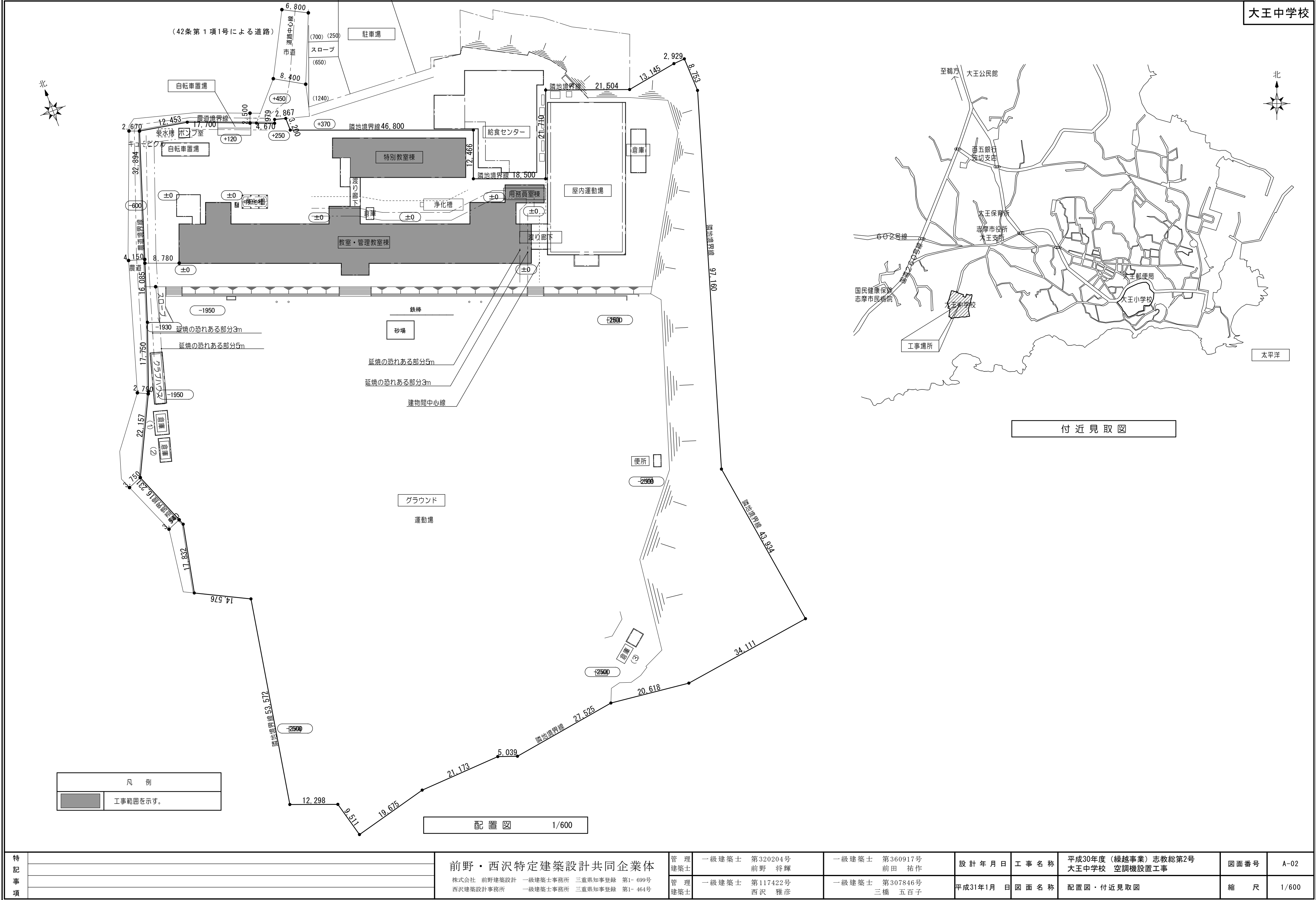


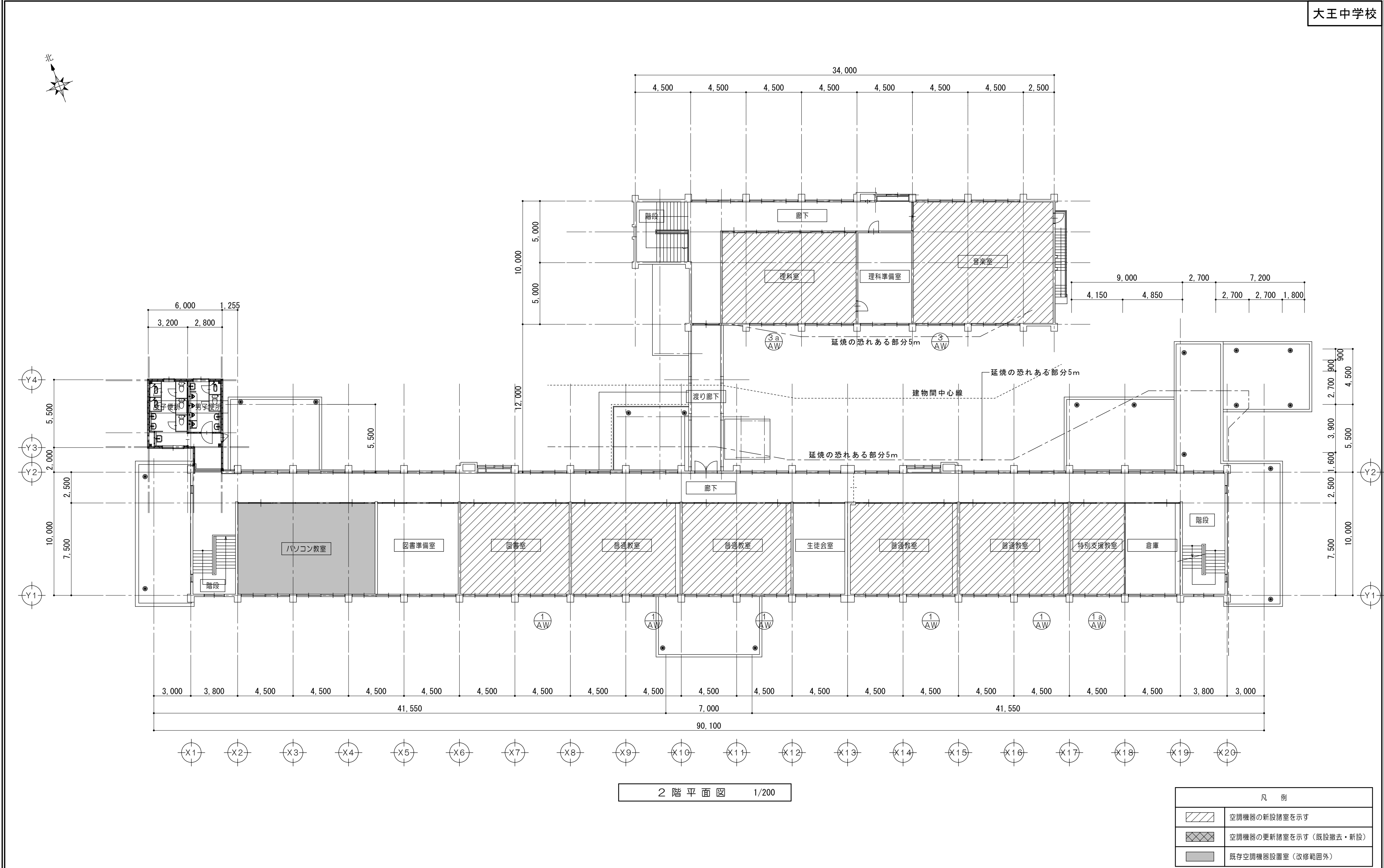
平成30年度（繰越事業）志教総第2号
大王中学校 空調機設置工事

図 面 目 録								
図面番号	工 事 範 囲	図 面 内 容	図面番号	工 事 範 囲	図 面 内 容	図面番号	工 事 範 囲	図 面 内 容
A-01	建築工事図	特記仕様書	M01	機械設備工事図	特記仕様書1（機械設備の部）	E01	電気設備工事図	電気設備特記仕様書
A-02	〃	配置図・付近見取図	M02	〃	空調設備 機器表	E02	〃	電気設備配置図
A-03	〃	1階平面図	M03	〃	空調設備 1階平面図	E03	〃	高圧単線結線図（改修前・後）
A-04	〃	2階平面図	M04	〃	空調設備 2階平面図	E04	〃	空調電源設備 1階平面図
A-05	〃	炬計図	M05	〃	空調設備 立面図			
A-06	〃	建具表	M06	〃	空調設備 1階平面図（既設撤去）			
A-07	〃	1階天井伏図	M07	〃	空調設備 2階平面図（既設撤去）			
A-08	〃	2階天井伏図						
A-09	〃	仮設計書図＜参考図＞						

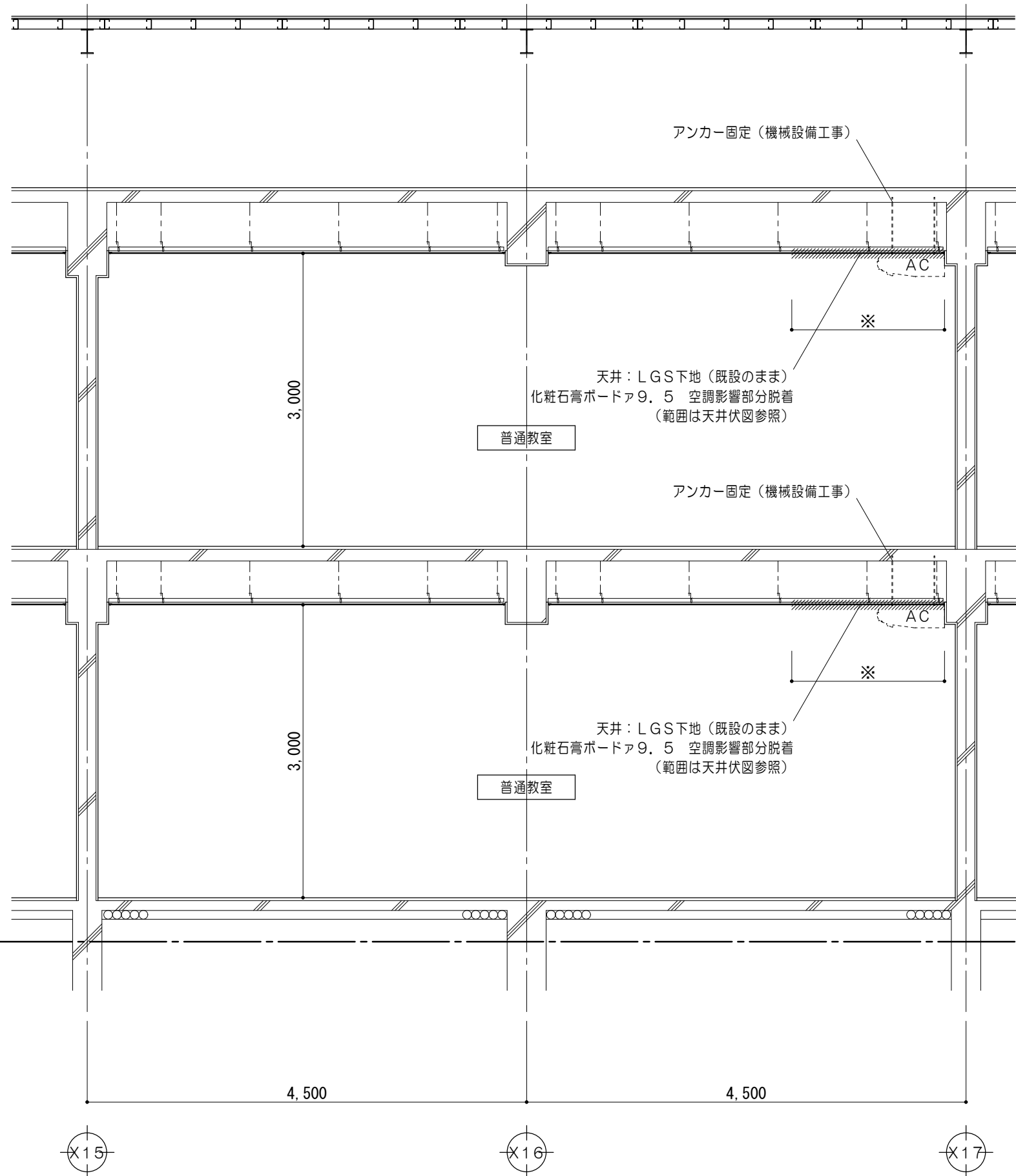
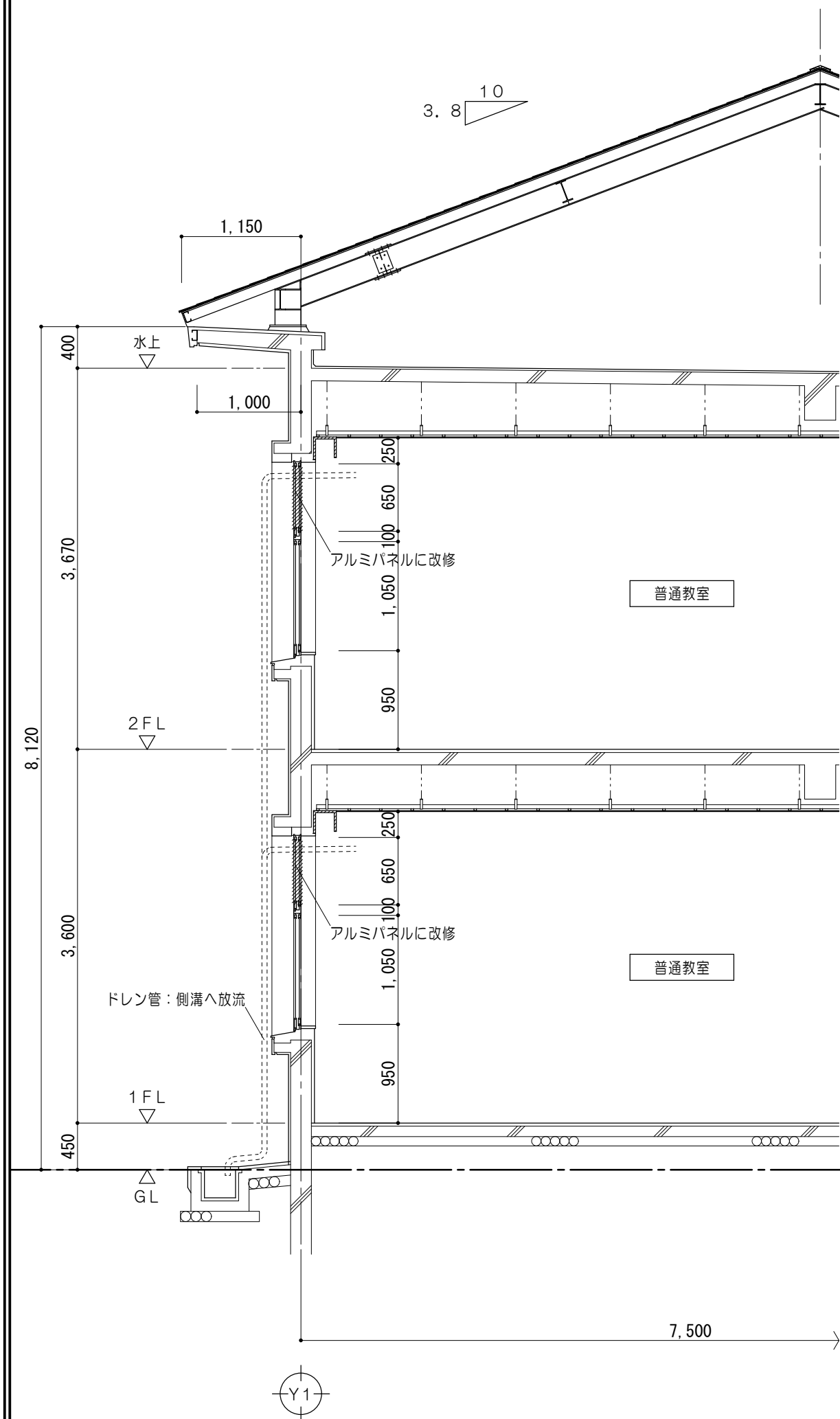
特 記 事 項		前野・西沢特定建築設計共同企業体 株式会社 前野建築設計 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1- 699号 西沢建築設計事務所 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1- 464号	管 理 建築士	一級建築士 第320204号 前野 将輝	一級建築士 第360917号 前田 祐作	設 計 年 月 日	工 事 名 称	平成30年度（繰越事業）志教総第2号 大王中学校 空調機設置工事	図 面 番 号	
			管 理 建築士	一級建築士 第117422号 西沢 雅彦	一級建築士 第307846号 三橋 五百子	平成31年1月 日	図 面 名 称	図面目録	縮 尺	NS

[illegible]



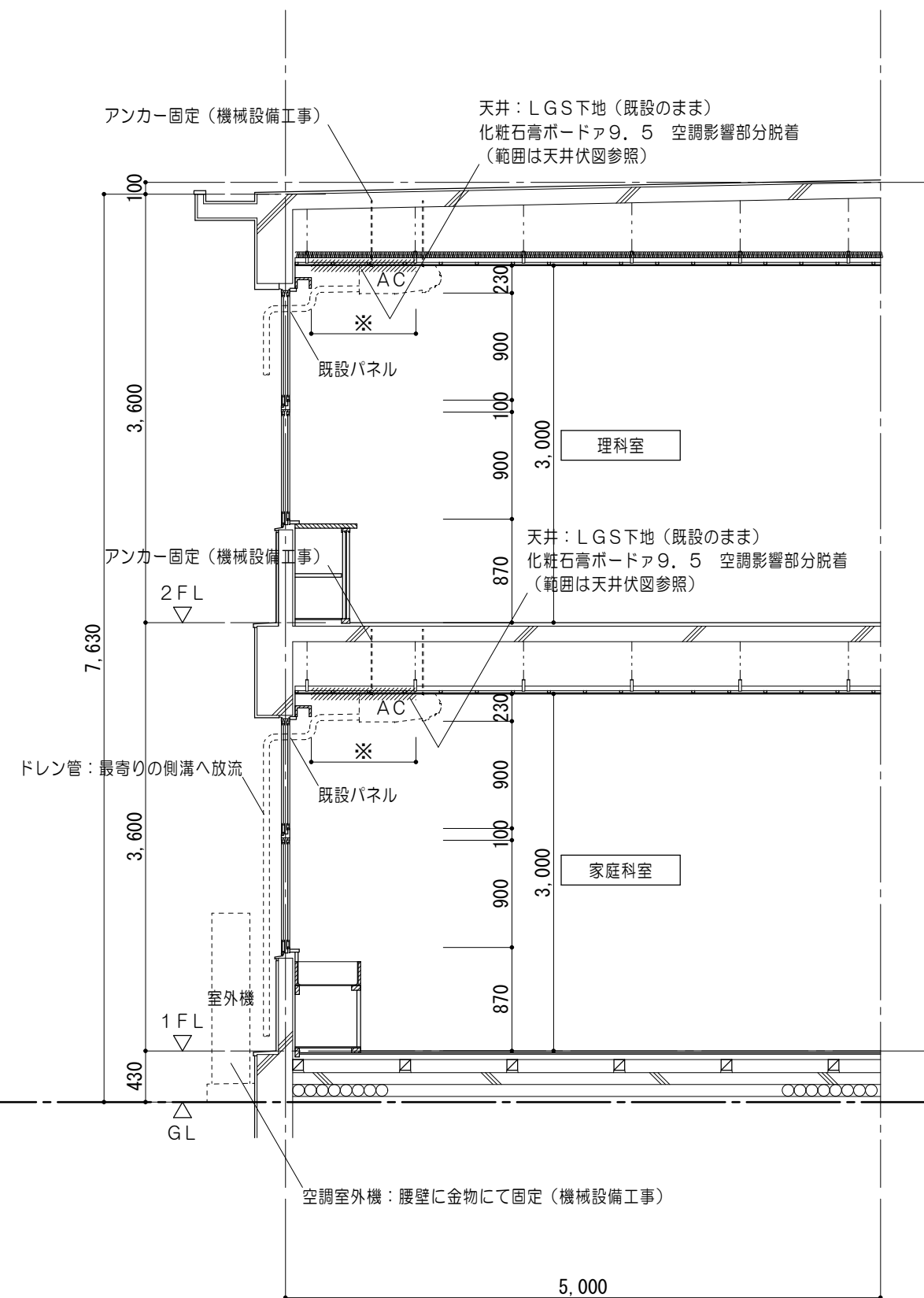


特 記 事 項		前野・西沢特定建築設計共同企業体 株式会社 前野建築設計 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1- 699号 西沢建築設計事務所 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1- 464号	管 理 建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝 管 理 建築士 一級建築士 第117422号 西沢 雅彦	一級建築士 第360917号 前田 祐作 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設 計 年 月 日	工 事 名 称	平成30年度（繰越事業）志教総第2号 大王中学校 空調機設置工事	図面番号	A-04
					平成31年1月 日	図 面 名 称	2 階 平 面 図	縮 尺	1/200



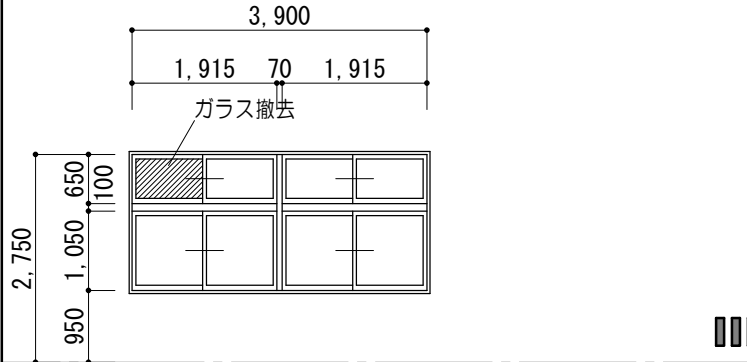
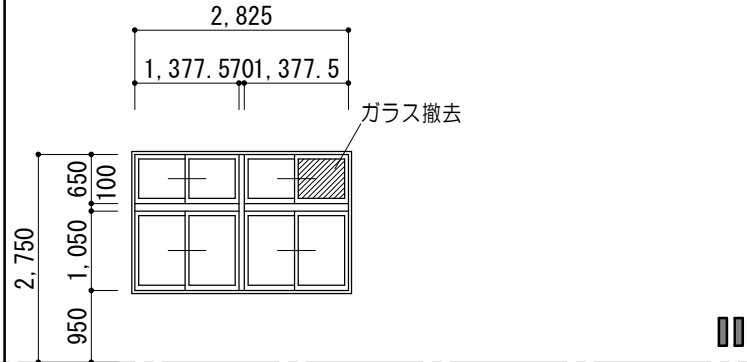
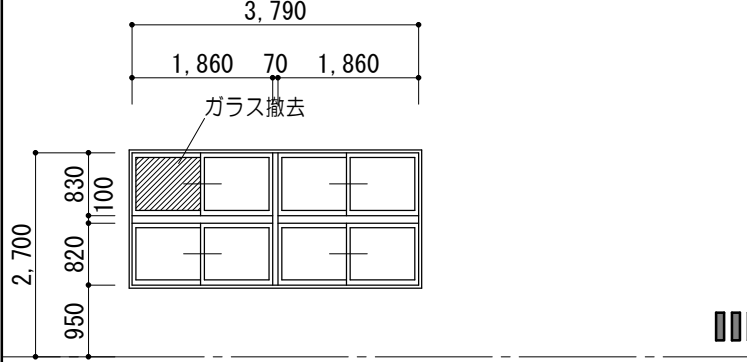
矩 計 図 1/50
＜ 普 通 教 室 棟 ＞

※空調吊り金具については、機械設備図参照のこと。

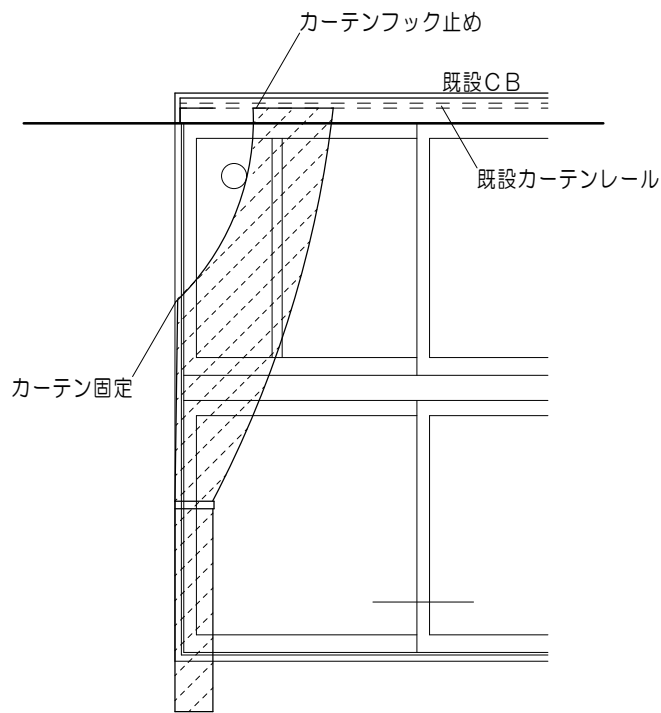


矩 計 図 1/50
＜ 特 別 教 室 棟 ＞

特 記 事 項		前野・西沢特定建築設計共同企業体 株式会社 前野建築設計 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1- 699号 西沢建築設計事務所 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1- 464号	管 理 建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝 管 理 建築士 一級建築士 第117422号 西沢 雅彦	一級建築士 第360917号 前田 祐作 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設 計 年 月 日	工 事 名 称	平成30年度（繰越事業）志教総第2号 大王中学校 空調機設置工事	図面番号	A-05
					平成31年1月 日	図 面 名 称	矩 計 図	縮 尺	1/50

建 具 表 ＜ 改 修 建 具 ＞										1/100						
符号名称数量		$\frac{1}{AW}$	$\frac{1a}{AW}$	ランマ引違い付2連引違いアルミサッシ	改修前		$\frac{1}{a}$ = $\frac{8}{2}$ $1a = 2$	改修後	$\frac{2}{AW}$	ランマ引違い付2連引違いアルミサッシ	改修前		1	改修後		
姿 図						※1 aは左右逆とする。										
見 込	硝子	70	強化ガラスA5			アルミパネルA3					70	強化ガラスA5			アルミパネルA3	
仕 上	アルミシルバー															
室 名	1階：美術室、普通教室、特別支援教室、2階：パソコン教室、図書室、普通教室、特別支援教室															
符号名称数量		$\frac{3}{AW}$	$\frac{3a}{AW}$	ランマ引違い付2連引違いアルミサッシ	改修前		$\frac{3}{3a}$ = $\frac{2}{1}$ $3a = 1$	改修後								
姿 図						※3 aは左右逆とする。										
見 込	硝子	70	強化ガラスA5			アルミパネルA3										
仕 上	アルミシルバー															
室 名	1階：技術室、2階：音楽室、3 a 2階：理科室															

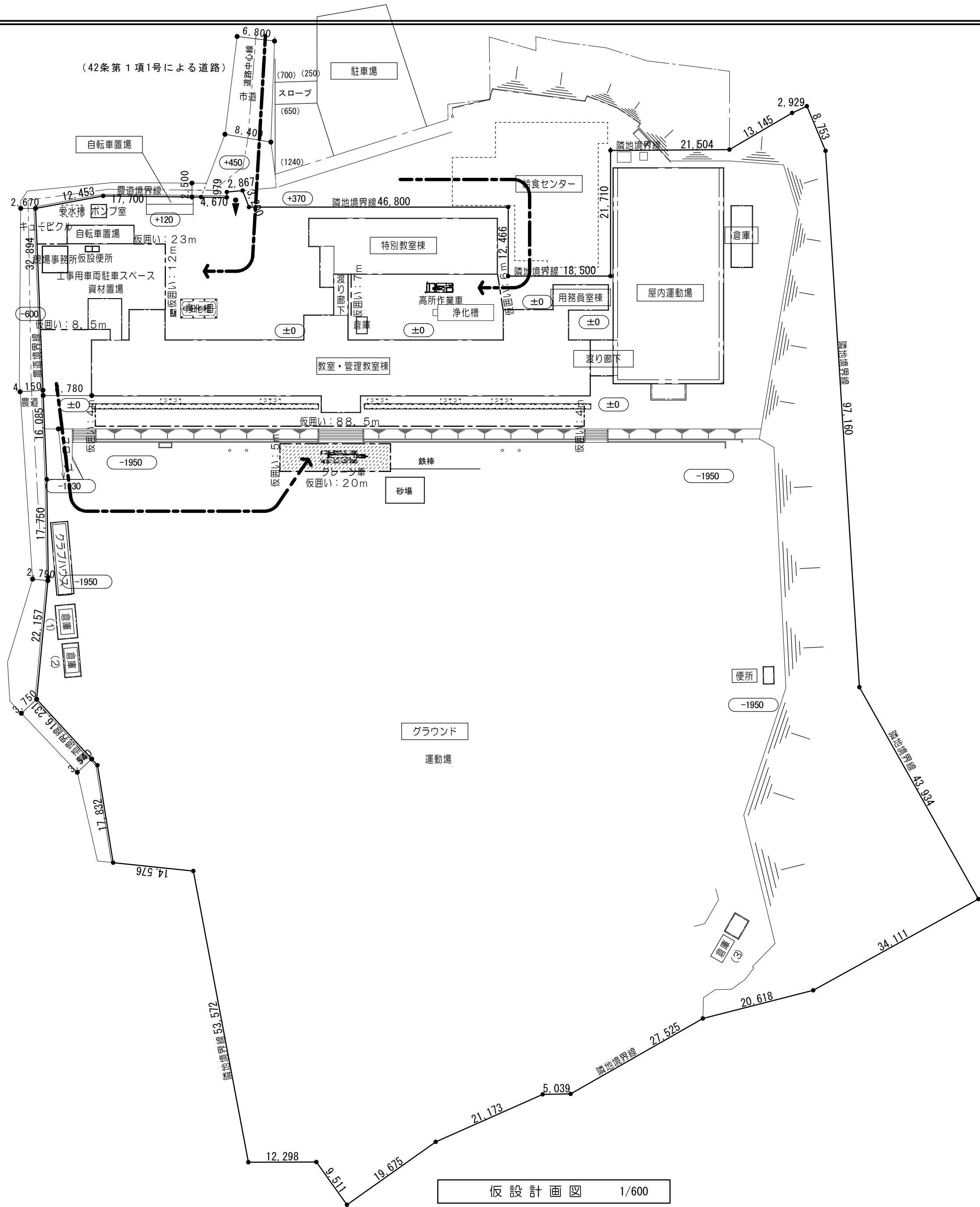
凡 例			
階数	室 名	カーテン	暗幕
1	美術室	1	－
	相談室	1	－
	普通教室	1	－
	普通教室	1	－
	特別支援教室	1	－
2	パソコン室	－	1
	図書室	1	－
	普通教室	1	－
	普通教室	1	－
	普通教室	1	－
	普通教室	1	－
	特別支援教室	1	1
	理科室	－	1
	音楽室	－	1



カーテン部姿図（参考） 1/30

特 記 事 項		前野・西沢特定建築設計共同企業体	管 理 建築士	一級建築士 第320204号 前野 将輝	一級建築士 第360917号 前田 祐作	設 計 年 月 日	工 事 名 称	平成30年度（繰越事業）志教総第2号 大王中学校 空調機設置工事	図面番号	A-07
			管 理 建築士	一級建築士 第117422号 西沢 雅彦	一級建築士 第307846号 三橋 五百子	平成31年1月 日	図 面 名 称	1 階天井伏図	縮 尺	1/150

特 記 事 項		前野・西沢特定建築設計共同企業体	管 理 建築士	一級建築士 第320204号 前野 将輝	一級建築士 第360917号 前田 祐作	設 計 年 月 日	工 事 名 称	平成30年度（繰越事業）志教総第2号 大王中学校 空調機設置工事	図面番号	A-08
			株式会社 前野建築設計 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1- 699号 西沢建築設計事務所 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1- 464号	管 理 建築士	一級建築士 第117422号 西沢 雅彦	一級建築士 第307846号 三橋 五百子	平成31年1月 日	図 面 名 称	2 階天井伏図	縮 尺



凡 例	
---	仮囲い A型バリケード等
←--	工事車両搬出入経路
↓	交通誘導員配置（大型車両搬出入時）
⌈ 〃 ⌋	外部足場：くさび繫結式足場 手すり先行方式 建地W=900 養生シート
▨	仮囲い撤去後、整地を行うこと
※特別教室棟の外壁側作業については、高所作業車にて行うこととする。 高所作業車の搬出入は、給食センター解体後の敷地を利用するものとする。	
※空調室外機等大型資材の荷揚げは、クレーン車とする。 上記以外の資材については、内部からの搬入とする。 内部搬入経路は養生を行うこと。	
※側溝・樹等は工事車両通行時に破損しないよう、鉄板敷等養生をすること。	
※工事車両の出入りについては、登下校時を避けるとともに安全確保に十分配慮すること。	
※工事完了時、工事車両等の搬出入経路については、整地等を行い現状復旧すること。	
※本仮設計画図に記載された仮設設備等は、発注者の積算上の考え方を示したものであって、施工条件として指定したものではないので、受注者の責任のもとに十分検討のうえ、施工するものとする。	

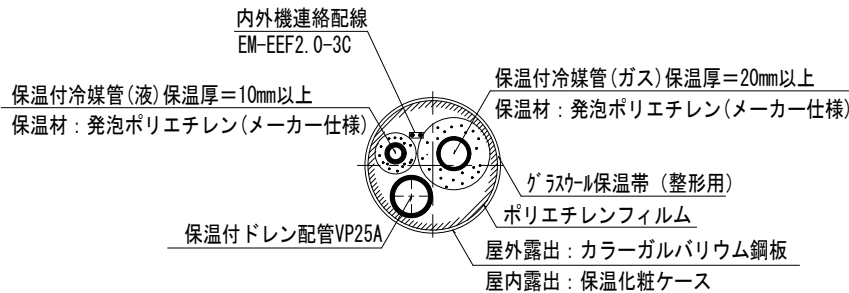
仮 設 計 画 図 1/600

特 記 事 項		前野・西沢特定建築設計共同企業体 株式会社 前野建築設計 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1- 699号 西沢建築設計事務所 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1- 464号	管 理 建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝 管 理 建築士 一級建築士 第117422号 西沢 雅彦	一級建築士 第360917号 前田 祐作 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設 計 年 月 日	工 事 名 称	平成30年度（繰越事業）志教総第2号 大王中学校 空調機設置工事	図面番号	A-09
					平成31年1月 日	図 面 名 称	仮 設 計 画 図 < 参 考 図 >	縮 尺	1/600

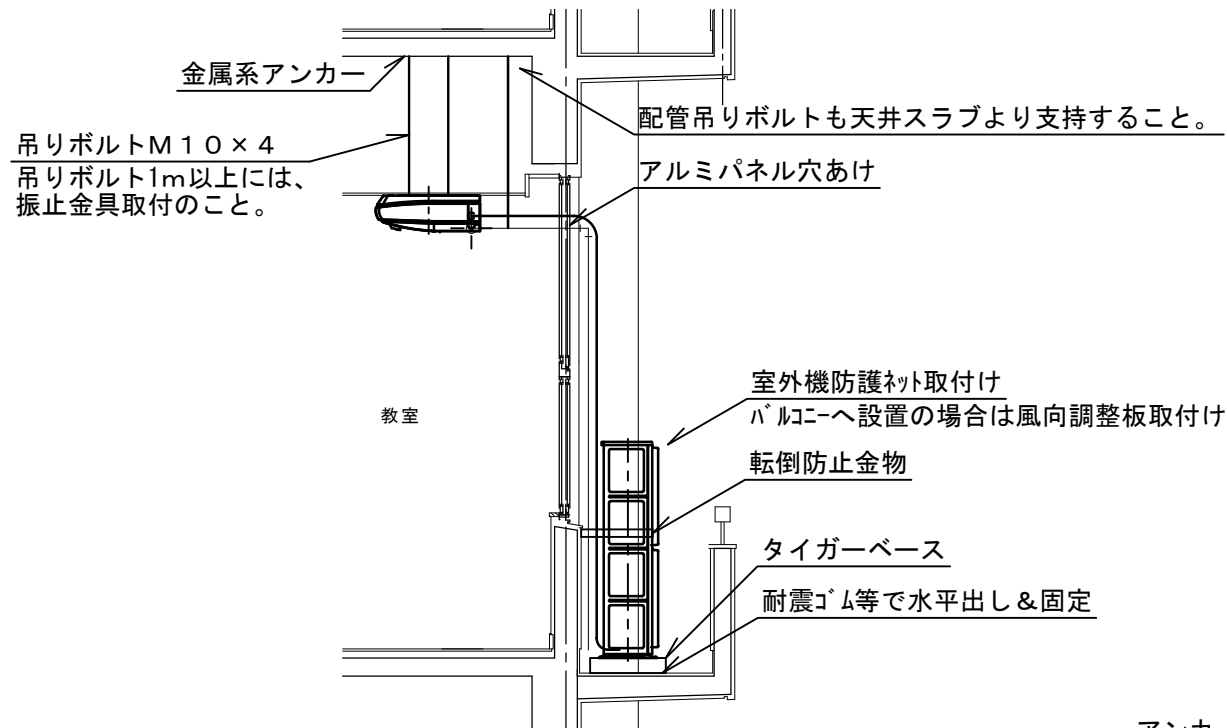
[illegible]

空調設備 機器表

記号	名 称	冷房能力 (kW)	暖房能力 (kW)	消費電力(kW)		圧縮機電動機 出力(kW)	送風機出力 (W)	電 源 (V)	冷媒	冷媒配管 液管/ガス管	付属品	台数	校舎	階数	設置個所
				冷房時	暖房時										
AC 224	空冷ヒートポンプパッケージエアコン 室外機 耐塩害仕様	20.0	22.4	6.81	6.15	4.61	200+200	3相200V	R410A	(9.5/15.9)×2 9.5/25.4	ワイヤードリモコン 防護ネット(学校用) アクティブフィルター	3	教室管理棟 特別教室棟 特別教室棟	1 2 1	職員室 音楽室 技術室
AC-OR 112 AC-OR 112	天井吊型 同時ツイン 室内機	(10.1~22.4)	(10.1~28.0)				150×2								
AC 160	空冷ヒートポンプパッケージエアコン 室外機 耐塩害仕様	14.0	16.0	4.18	4.04	2.83	71+71	3相200V	R32	(9.5/15.9)×2 9.5/15.9	ワイヤードリモコン 防護ネット	2	特別教室棟 特別教室棟	2 1	理科室 家庭科室
AC-OR 80 AC-OR 80	天井吊型 同時ツイン 室内機	(6.3~16.0)	(7.3~20.0)				91×2								
AC 140	空冷ヒートポンプパッケージエアコン 室外機 耐塩害仕様	12.5	14.0	4.20	3.71	2.36	71+71	3相200V	R32	9.5/15.9	ワイヤードリモコン 防護ネット	8	教室管理棟 教室管理棟	2 1	普通教室(×4)図書室 普通教室(×2)美術室
AC-OR 140	天井吊型 室内機	(5.7~14.0)	(6.3~18.0)				150								
AC 112	空冷ヒートポンプパッケージエアコン 室外機 耐塩害仕様	10.0	11.2	2.60	2.60	1.79	71+71	3相200V	R32	9.5/15.9	ワイヤードリモコン 防護ネット	1	教室管理棟	1	会議室
AC-OR 112	天井吊型 室内機	(4.8~11.2)	(5.1~14.0)				150								
AC 63	空冷ヒートポンプパッケージエアコン 室外機 耐塩害仕様	5.6	6.3	1.62	1.60	1.10	64	3相200V	R32	6.4/12.7	ワイヤードリモコン 防護ネット	5	教室管理棟 教室管理棟	2 1	特別支援室 共同実施室、校長室、保健室、特別支援室
AC-OR 63	天井吊型 室内機	(2.6~6.3)	(2.9~8.0)				91								
AC 63	空冷ヒートポンプパッケージエアコン 室外機 耐塩害仕様	5.6	6.3	1.58	1.60	1.10	64	3相200V	R32	6.4/12.7	ワイヤードリモコン 防護ネット	1	教室管理棟	1	配膳室
AC-IR 63	壁掛型 室内機	(2.6~6.3)	(2.9~8.0)				48								
RAC 28	空冷ヒートポンプルームエアコン 室外機 耐塩害仕様	2.8	3.6	0.550	0.660	0.750	20	1相100V	R32	6.4/9.5	ワイヤレスリモコン 防護ネット	1	教室管理棟	1	相談室
RAC-IR 28	壁掛型 室内機	(0.7~4.0)	(0.6~7.7)				26								
AF 1	エアー搬送ファン インテリアタイプ AH-1312S-X(三菱電機)	平均風速 風 量 騒 音 消費電力	(強)4.3 (強)760 (強)34 (強)37	(弱)2.8 (弱)490 (弱)23 (弱)19	(m/s) (m³/h) (dB) (W)			1相100V			コントロールスイッチ(強弱/リッチ)	1	教室管理棟	1	職員室
※ 製造者上位機種で選定のこと。 ※ 機器の製作仕様は国土交通省仕様とする。但し該当しない機器については製造者標準仕様による。 ※ グリーン購入法調達基準適合品、2015年省エネ基準クリア品であること。 ※ 電源周波数は60Hzとする。電動機容量・消費電力等については参考値とする。								※ 冷暖房能力はJIS標準値とする。 ※ 室外機、防護ネット(学校用安全ネット)を取付。室外機前方吹出側スペース500mm以下の場合風向調整板を取付。 ※ 普通教室・特別支援教室・特別教室には鍵付リモコンボックス取付。 ※ 室外機基礎、タイガーベース、転倒防止金具を取付。							



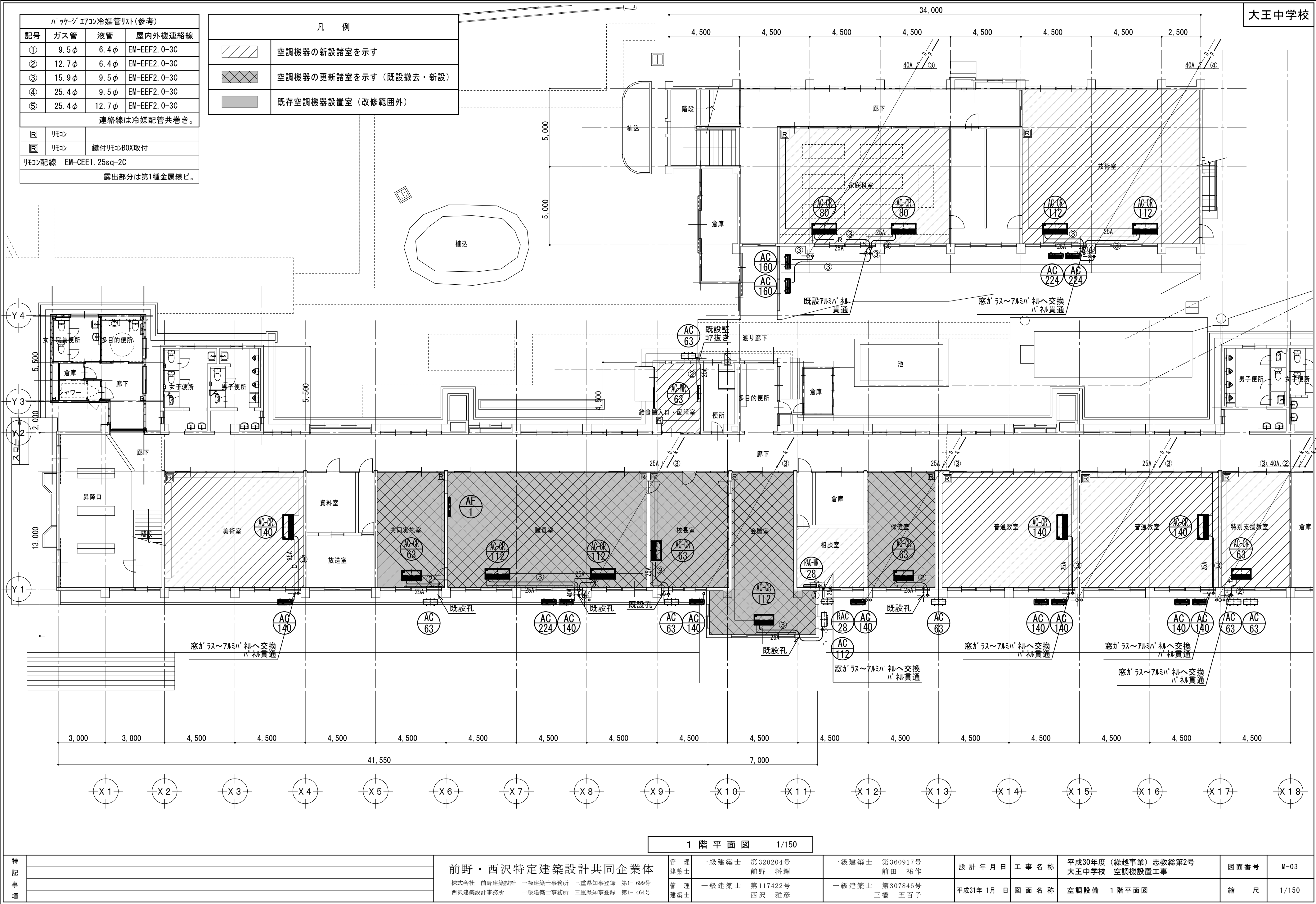
屋内外露出部冷媒配管保温要領図



アンカー引抜試験は室内機1台につきアンカー1本とし、室内機荷重以上の引張強度を確保することを確認すること。但し全数目視接触打音検査を行うこと。

空調設備 断面図 1/50

特 記 事 項		前野・西沢特定建築設計共同企業体 株式会社 前野建築設計 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1- 699号 西沢建築設計事務所 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1- 464号	管 理 建 築 士	一級建築士 第320204号 前野 将輝	一級建築士 第360917号 前田 祐作	設 計 年 月 日	工 事 名 称	平成30年度(繰越事業)志教総第2号 大王中学校 空調機設置工事	図 面 番 号	M-02
			管 理 建 築 士	一級建築士 第117422号 西沢 雅彦	一級建築士 第307846号 三橋 五百子	平成31年 1月 日	図 面 名 称	空調設備 機器表	縮 尺	N S



特 記 事 項		前野・西沢特定建築設計共同企業体	管 理	一級建築士 第320204号	一級建築士 第360917号	設 計 年 月 日	工 事 名 称	平成30年度（繰越事業）志教総第2号 大王中学校 空調機設置工事	図面番号	M-04	
	建築士		前野 将輝	前田 祐作							
			株式会社 前野建築設計 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1- 699号	管 理	一級建築士 第117422号	一級建築士 第307846号	平成31年 1月 日	図 面 名 称	空調設備 2 階平面図	縮 尺	1/150
			西沢建築設計事務所 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1- 464号	建築士	西沢 雅彦	三 橋 五百子					

特 記 事 項		前野・西沢特定建築設計共同企業体	管 理	一級建築士	第320204号	一級建築士	第360917号	設 計 年 月 日	工 事 名 称	平成30年度（繰越事業）志教総第2号 大王中学校 空調機設置工事	図面番号	M-05		
	建築士			前野 将輝		前田 祐作								
			株式会社 前野建築設計	一級建築士事務所	三重県知事登録	第1- 699号	管 理	一級建築士	第117422号	平成31年 1月 日	図 面 名 称	空調設備 立面図	縮 尺	1/150
			西沢建築設計事務所	一級建築士事務所	三重県知事登録	第1- 464号	建築士		西沢 雅彦					



特 記 事 項		前野・西沢特定建築設計共同企業体 株式会社 前野建築設計 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1- 699号 西沢建築設計事務所 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1- 464号	管 理 建 築 士 一級建築士 第320204号 前野 将輝 管 理 建 築 士 一級建築士 第117422号 西沢 雅彦	一級建築士 第360917号 前田 祐作 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設 計 年 月 日	工 事 名 称	平成30年度（繰越事業）志教総第2号 大王中学校 空調機設置工事	図面番号	M-07
					平成31年 1月 日	図 面 名 称	空調設備 2階平面図（既設撤去）	縮 尺	1/150

電 気 設 備 工 事 特 記 仕 様 書

I 工事概要

1 工事場所 志摩市内

2 建物概要

建物名称	構造	階数	延面積 (m ²)	消防令別表第一	備考
大王中学校					

3 工事種別 (○印のあるものを適用する。)

建物別 工事種目	大王中学校				
受変電設備	○				
自家発電設備					
電灯設備					
動力設備	○				
避雷針設備					
構内配電線路					
電話配管設備					
インターホン・電気錠設備					
拡声設備					
電気時計設備					
テレビ共聴設備					
表示設備(トイレ呼び出し表示)					
火災報知設備					
防犯配管設備					
構内交換設備					
構内通信線路					
A V設備工事					
I T V設備工事					

II 工事仕様書

1 共通事項

図面及び特記仕様書に記載されていない事項はすべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の電気設備工事、建築工事、機械設備工事標準仕様書（平成28年版）及び標準図（平成27年版）工事監理指針（平成25年版）による。但し標準図による図示記号、区分、名称の記入なきものは標準図を適用しない。図面と仕様書に差異がある場合及び不明な箇所が生じた場合は全て監督員の指示による。

2 特記仕様書

1）項目は番号に○印の付いたものを適用する。
2）特記事項は○印の付いたものを適用する。

3 設計図書優先順位

設計図書中に相互に差異のある場合の優先順位は次の通りとする。
但し現場説明書及び質疑回答書は最優先とする。
1 特記仕様書 2 設計図 3 標準仕様書

項 目	特 記 事 項
① 機材等の指定	○ 設備機材等指定表によるほか同等品以上とする。但し同等品以上とする場合は監督員の承諾を受ける。
② 施工従事者	○ 自家用電気工作物においても法令で定める電気工事とする。
③ 工事用仮設	・ 工事区分表による。
④ 残土処分	・ 構内指示場所に数ならし。 ・ 構内指示の場所に推積。 ・ 構外搬出適切処分
⑤ 埋戻し土	○ 根切土の中の良質土 ・ 山砂類（購入土）
⑥ 発生材の処分	○ 自由処分 ・ 市に引渡 ○市に引渡しを要するもの
⑦ 再使用機器	・ なし ・ 清掃絶縁抵抗測定のうち受け付ける。
⑧ 提出書類及び期限（原則としてA版とする）	・ 別紙による
⑨ 引渡書類	・ 別紙による
⑩ 官公庁その他手続き	○工事の施工に必要な手続きは請負者の責任とし、その費用は請負者の負担とする。 尚、各種手続き一覧表を作成の上、事前に提出し係員の承諾を得る事。
⑪ 照度測定	・ 測定箇所は10ヶ所以上 （注）係員の指示ある場合はそのヶ所による。
⑫ 耐震施工	設備機器の固定は建設省住宅局建築指導課監修の建築設備耐震設計施工指針による。
⑬ 既設との取合い	○本工事施工に伴う既設設備の軽微な加工改造は本工事とする。
⑭ 他工事との取合い	○工事区分表による。
⑮ 他工事との取合い	○工事に伴う官公署への申請、届け出は請負者において行い、これに伴う費用も本工事を含む。

⑮ 工事写真

工事写真の撮り方／建築、及び同/建築設備に従い撮影する。
電子納品とし、次のものを提出する。

全写真のサムネールを印刷したもの(A4版) 1部
代表的写真を抽出し、L版相当サイズで印刷(A4版用紙に1ページあたり3枚)印刷したもの 1部
営繕工事完成引渡要領により作成する。

※ 建築工事特記仕様書による。

16 完成図等

⑰ 塗装

塗装場所 機材	状態	塗装の種別	塗り回数	備考
金属製フルボックスダクト		調合ペイント	2	内面は除く
金属製の支持金物 架台など	露出	サビ止めペイント 調合ペイント又はアルミニウムペイント	2 2	(合計4回)
	陰べい	サビ止めペイント	2	
電線管	露出	エッチングプライマー 調合ペイント又はアルミニウムペイント	1 2	

(備考) 配線室、共同構内は露出として扱う。

⑱ 電力等の引込み

⑲ 施工一般

○電力及び電話引込線の引止方法、位置については電力会社、及び電話会社と打合わせの上監督員との協議により施工する。
○配線器具は(○大角形 ・ワイド形) スイッチは(・一般 ○ネーム付)とする。
○配線器具のプレートは(○新金属製 ・樹脂製)とする。
・フロアボックスのプレートは(・アルミダイカスト製・銅合金製)とする。
○機器を実装しないボックス等には用途表示を行う。
・フルボックスの使用区分は、屋内一般は鋼製、屋内多湿箇所は塩化ビニル製、屋外はステンレス製とする。また、鋼製及びステンレス製は接続端子付とする。
○フルボックスの止めネジは、鋼製にはクロムメッキ製、塩化ビニル製及びステンレス製にはステンレス製とし、ねじの頭部はプラスとする但し陰べい部分に設けるフルボックスの止めねじは、蝶ねじとする
・盤類には、盤図体より(・二重天井内 ・床下) 迄予備配管(3 1) 1本を施工する。

○配管の使用区分は原則として次による。
屋内幹線(陰べい、打ち込み) ・ ・ E管
屋内幹線(露出) ・ ・ CP管
屋外(地中) ・ ・ FEP管
屋外(露出) ・ ・ CP管
H・H～盤 ・ ・ HIVE管
屋内分岐(陰べい、打ち込み) ・ ・ PF1重管
屋内分岐(露出) ・ ・ CP管 メタルモール

○露出配管はねじ込み接続とする。
○配管等の支持間隔は次による。
金属管 ・ ・ 2.0m以下 金属ダクト ・ ・ 水平2.0m以下
合成樹脂管 ・ ・ 1.5m以下 垂直3.0m以下
PFP管 ・ ・ 1.0m以下 金属及び配線 ・ ・ 1.0m以下
ライティングダクト ・ ・ 2.0m以下
合成樹脂線び配線 ・ ・ 0.5m以下
○露出配管をサドル止める場合は両サドルとする。
○配管工事だけの場合は、呼び線(ビニール被覆鉄線1.2mm)を挿入する。
○幹線用フルボックス及び盤内その他要所のケーブル電線には、ファイバー製の名札を取付回路の種別、行く先等を表示する。但しH・H内はプラスチック製(エッチング)とする。
・地中電路には全て、標識シート及び埋設表示杭を設け、埋設表示杭の位置を施工図に付すこと。
・ハンドホール の先端はGL+20mmとする。但しアスファルト用はGL±0mmとする。
○金属管と配分電盤、フルボックスなどとの間はボンディングを行い電氣的に接続する。
○機器及び配管等の塗装色は監督員の指示による。
○工事に必要な既設機器等の脱着については図面に指示なくても行うこと。
○工事着工前に絶縁抵抗測定を行い記録しておくこと。また工事完了後においても絶縁抵抗測定等、その他監督員の指示による測定を行うこと。

⑥ 設備容量

○変圧器容量 別図による
○高圧コンデンサー総容量 別図による

7 避雷器
8 接地

9 接地用端子函
10 換気扇
11 基礎及びフェンス
12 その他

○自家発電設備

1 形式
2 発電機
3 原動機

4 燃料

5 基礎及びフェンス
6 その他

○電灯設備

1 電気方式
2 分電盤
3 フロアコンセント
4 非常用照明器具
5 蛍光灯安定器

6 吊りボルト

7 その他

○動力設備

1 受電部
2 避雷導線
3 接地極
4 接地用端子函

○構内配電線路

1 配線方式
2 地中線路の余長
3 地中線路保護材料
4 電柱等立上り部
5 高圧気中開閉器
6 装柱器材
7 外灯接地
8 外灯の点滅方法

9 その他
10 地下埋設標

○変圧器容量 別図による
○高圧コンデンサー総容量 別図による

・設ける
・A種D種共用 B種単独 ・単独
・共用(2Ω以下)
・接地埋設位置近くに接地極埋設標を設ける
・但し避雷極接地は単独とする。

・設ける。()
・設ける。(温度感知形)
・本工事 ・別途工事
・消防庁認定品

・オープン ・簡易形 ・キュービクル形
・電気方式 ・三相3線式 ・電圧200V
・定格出力 KVA
・種類 ・ディーゼルエンジン
・始動方式(・電気式 ・空気式)
・冷却方式(・水冷循環式 ・ラジエーター式)
・種類 (・A重油 ・軽油 ・灯油)
・小出槽 リットル
・地下貯油槽 リットル
(・本工事 ・別途工事 ・専用 ・ボイラーと共用)
・本工事 ・別途工事
・消防法認定品

・幹線 ・単相3線式200/100V
・直流2線式100V
・分岐
・単相2線式100V
・直流2線式100V
・単相2線式200V

・埋込型 ・半埋込型 ・露出型、鉄製・指定色
・アップコン ・収納式(上下可動)
・電池内蔵 ・電源別置
・LED方式とする。

種類	ボルト本数φd
電池内蔵型自熱灯器具	1以上
電池内蔵型蛍光灯20W×1以上	2以上
蛍光灯20W×2以上、40W×1以上	
蛍光灯20W×4以上、40W×5以上	4以上
その他器具重量1.5kg以上	必要数

家庭用吊り下げ器具及びシステム天井器具は除く

・分電盤の図面ホルダーに、単線結線図を具備する。

① 電気方式
2 制御盤
③ 手元開閉器
4 電流計
5 その他

○避雷針

1 受電部
2 避雷導線
3 接地極
4 接地用端子函

○構内配電線路

1 配線方式
2 地中線路の余長
3 地中線路保護材料
4 電柱等立上り部
5 高圧気中開閉器
6 装柱器材
7 外灯接地
8 外灯の点滅方法

9 その他
10 地下埋設標

○変圧器容量 別図による
○高圧コンデンサー総容量 別図による

・設ける
・A種D種共用 B種単独 ・単独
・共用(2Ω以下)
・接地埋設位置近くに接地極埋設標を設ける
・但し避雷極接地は単独とする。

・設ける。()
・設ける。(温度感知形)
・本工事 ・別途工事
・消防庁認定品

・オープン ・簡易形 ・キュービクル形
・電気方式 ・三相3線式 ・電圧200V
・定格出力 KVA
・種類 ・ディーゼルエンジン
・始動方式(・電気式 ・空気式)
・冷却方式(・水冷循環式 ・ラジエーター式)
・種類 (・A重油 ・軽油 ・灯油)
・小出槽 リットル
・地下貯油槽 リットル
(・本工事 ・別途工事 ・専用 ・ボイラーと共用)
・本工事 ・別途工事
・消防法認定品

・幹線 ・単相3線式200/100V
・直流2線式100V
・分岐
・単相2線式100V
・直流2線式100V
・単相2線式200V

・埋込型 ・半埋込型 ・露出型、鉄製・指定色
・アップコン ・収納式(上下可動)
・電池内蔵 ・電源別置
・LED方式とする。

種類	ボルト本数φd
電池内蔵型自熱灯器具	1以上
電池内蔵型蛍光灯20W×1以上	2以上
蛍光灯20W×2以上、40W×1以上	
蛍光灯20W×4以上、40W×5以上	4以上
その他器具重量1.5kg以上	必要数

家庭用吊り下げ器具及びシステム天井器具は除く

・分電盤の図面ホルダーに、単線結線図を具備する。

① 電気方式
2 制御盤
③ 手元開閉器
4 電流計
5 その他

○避雷針

1 受電部
2 避雷導線
3 接地極
4 接地用端子函

○構内配電線路

1 配線方式
2 地中線路の余長
3 地中線路保護材料
4 電柱等立上り部
5 高圧気中開閉器
6 装柱器材
7 外灯接地
8 外灯の点滅方法

9 その他
10 地下埋設標

○変圧器容量 別図による
○高圧コンデンサー総容量 別図による

・設ける
・A種D種共用 B種単独 ・単独
・共用(2Ω以下)
・接地埋設位置近くに接地極埋設標を設ける
・但し避雷極接地は単独とする。

・設ける。()
・設ける。(温度感知形)
・本工事 ・別途工事
・消防庁認定品

・オープン ・簡易形 ・キュービクル形
・電気方式 ・三相3線式 ・電圧200V
・定格出力 KVA
・種類 ・ディーゼルエンジン
・始動方式(・電気式 ・空気式)
・冷却方式(・水冷循環式 ・ラジエーター式)
・種類 (・A重油 ・軽油 ・灯油)
・小出槽 リットル
・地下貯油槽 リットル
(・本工事 ・別途工事 ・専用 ・ボイラーと共用)
・本工事 ・別途工事
・消防法認定品

・幹線 ・単相3線式200/100V
・直流2線式100V
・分岐
・単相2線式100V
・直流2線式100V
・単相2線式200V

・埋込型 ・半埋込型 ・露出型、鉄製・指定色
・アップコン ・収納式(上下可動)
・電池内蔵 ・電源別置
・LED方式とする。

種類	ボルト本数φd
電池内蔵型自熱灯器具	1以上
電池内蔵型蛍光灯20W×1以上	2以上
蛍光灯20W×2以上、40W×1以上	
蛍光灯20W×4以上、40W×5以上	4以上
その他器具重量1.5kg以上	必要数

家庭用吊り下げ器具及びシステム天井器具は除く

・分電盤の図面ホルダーに、単線結線図を具備する。

① 電気方式
2 制御盤
③ 手元開閉器
4 電流計
5 その他

○避雷針

1 受電部
2 避雷導線
3 接地極
4 接地用端子函

○構内配電線路

1 配線方式
2 地中線路の余長
3 地中線路保護材料
4 電柱等立上り部
5 高圧気中開閉器
6 装柱器材
7 外灯接地
8 外灯の点滅方法

9 その他
10 地下埋設標

○変圧器容量 別図による
○高圧コンデンサー総容量 別図による

・設ける
・A種D種共用 B種単独 ・単独
・共用(2Ω以下)
・接地埋設位置近くに接地極埋設標を設ける
・但し避雷極接地は単独とする。

・設ける。()
・設ける。(温度感知形)
・本工事 ・別途工事
・消防庁認定品

・オープン ・簡易形 ・キュービクル形
・電気方式 ・三相3線式 ・電圧200V
・定格出力 KVA
・種類 ・ディーゼルエンジン
・始動方式(・電気式 ・空気式)
・冷却方式(・水冷循環式 ・ラジエーター式)
・種類 (・A重油 ・軽油 ・灯油)
・小出槽 リットル
・地下貯油槽 リットル
(・本工事 ・別途工事 ・専用 ・ボイラーと共用)
・本工事 ・別途工事
・消防法認定品

・幹線 ・単相3線式200/100V
・直流2線式100V
・分岐
・単相2線式100V
・直流2線式100V
・単相2線式200V

・埋込型 ・半埋込型 ・露出型、鉄製・指定色
・アップコン ・収納式(上下可動)
・電池内蔵 ・電源別置
・LED方式とする。

種類	ボルト本数φd
電池内蔵型自熱灯器具	1以上
電池内蔵型蛍光灯20W×1以上	2以上
蛍光灯20W×2以上、40W×1以上	
蛍光灯20W×4以上、40W×5以上	4以上
その他器具重量1.5kg以上	必要数

家庭用吊り下げ器具及びシステム天井器具は除く

・分電盤の図面ホルダーに、単線結線図を具備する。

① 電気方式
2 制御盤
③ 手元開閉器
4 電流計
5 その他

○避雷針

1 受電部
2 避雷導線
3 接地極
4 接地用端子函

○構内配電線路

1 配線方式
2 地中線路の余長
3 地中線路保護材料
4 電柱等立上り部
5 高圧気中開閉器
6 装柱器材
7 外灯接地
8 外灯の点滅方法

9 その他
10 地下埋設標

○変圧器容量 別図による
○高圧コンデンサー総容量 別図による

・設ける
・A種D種共用 B種単独 ・単独
・共用(2Ω以下)
・接地埋設位置近くに接地極埋設標を設ける
・但し避雷極接地は単独とする。

・設ける。()
・設ける。(温度感知形)
・本工事 ・別途工事
・消防庁認定品

・オープン ・簡易形 ・キュービクル形
・電気方式 ・三相3線式 ・電圧200V
・定格出力 KVA
・種類 ・ディーゼルエンジン
・始動方式(・電気式 ・空気式)
・冷却方式(・水冷循環式 ・ラジエーター式)
・種類 (・A重油 ・軽油 ・灯油)
・小出槽 リットル
・地下貯油槽 リットル
(・本工事 ・別途工事 ・専用 ・ボイラーと共用)
・本工事 ・別途工事
・消防法認定品

・幹線 ・単相3線式200/100V
・直流2線式100V
・分岐
・単相2線式100V
・直流2線式100V
・単相2線式200V

・埋込型 ・半埋込型 ・露出型、鉄製・指定色
・アップコン ・収納式(上下可動)
・電池内蔵 ・電源別置
・LED方式とする。

種類	ボルト本数φd
電池内蔵型自熱灯器具	1以上
電池内蔵型蛍光灯20W×1以上	2以上
蛍光灯20W×2以上、40W×1以上	
蛍光灯20W×4以上、40W×5以上	4以上
その他器具重量1.5kg以上	必要数

家庭用吊り下げ器具及びシステム天井器具は除く

・分電盤の図面ホルダーに、単線結線図を具備する。

① 電気方式
2 制御盤
③ 手元開閉器
4 電流計
5 その他

○避雷針

1 受電部
2 避雷導線
3 接地極
4 接地用端子函

○構内配電線路

1 配線方式
2 地中線路の余長
3 地中線路保護材料
4 電柱等立上り部
5 高圧気中開閉器
6 装柱器材
7 外灯接地
8 外灯の点滅方法

9 その他
10 地下埋設標

○変圧器容量 別図による
○高圧コンデンサー総容量 別図による

・設ける
・A種D種共用 B種単独 ・単独
・共用(2Ω以下)
・接地埋設位置近くに接地極埋設標を設ける
・但し避雷極接地は単独とする。

・設ける。()
・設ける。(温度感知形)
・本工事 ・別途工事
・消防庁認定品

・オープン ・簡易形 ・キュービクル形
・電気方式 ・三相3線式 ・電圧200V
・定格出力 KVA
・種類 ・ディーゼルエンジン
・始動方式(・電気式 ・空気式)
・冷却方式(・水冷循環式 ・ラジエーター式)
・種類 (・A重油 ・軽油 ・灯油)
・小出槽 リットル
・地下貯油槽 リットル
(・本工事 ・別途工事 ・専用 ・ボイラーと共用)
・本工事 ・別途工事
・消防法認定品

・幹線 ・単相3線式200/100V
・直流2線式100V
・分岐
・単相2線式100V
・直流2線式100V
・単相2線式200V

・埋込型 ・半埋込型 ・露出型、鉄製・指定色
・アップコン ・収納式(上下可動)
・電池内蔵 ・電源別置
・LED方式とする。

種類	ボルト本数φd
電池内蔵型自熱灯器具	1以上
電池内蔵型蛍光灯20W×1以上	2以上
蛍光灯20W×2以上、40W×1以上	
蛍光灯20W×4以上、40W×5以上	4以上
その他器具重量1.5kg以上	必要数

家庭用吊り下げ器具及びシステム天井器具は除く

・分電盤の図面ホルダーに、単線結線図を具備する。

① 電気方式
2 制御盤
③ 手元開閉器
4 電流計
5 その他

○避雷針

1 受電部
2 避雷導線
3 接地極
4 接地用端子函

○構内配電線路

1 配線方式
2 地中線路の余長
3 地中線路保護材料
4 電柱等立上り部
5 高圧気中開閉器
6 装柱器材
7 外灯接地
8 外灯の点滅方法

9 その他
10 地下埋設標

○変圧器容量 別図による
○高圧コンデンサー総容量 別図による

・設ける
・A種D種共用 B種単独 ・単独
・共用(2Ω以下)
・接地埋設位置近くに接地極埋設標を設ける
・但し避雷極接地は単独とする。

・設ける。()
・設ける。(温度感知形)
・本工事 ・別途工事
・消防庁認定品

・オープン ・簡易形 ・キュービクル形
・電気方式 ・三相3線式 ・電圧200V
・定格出力 KVA
・種類 ・ディーゼルエンジン
・始動方式(・電気式 ・空気式)
・冷却方式(・水冷循環式 ・ラジエーター式)
・種類 (・A重油 ・軽油 ・灯油)
・小出槽 リットル
・地下貯油槽 リットル
(・本工事 ・別途工事 ・専用 ・ボイラーと共用)
・本工事 ・別途工事
・消防法認定品

・幹線 ・単相3線式200/100V
・直流2線式100V
・分岐
・単相2線式100V
・直流2線式100V
・単相2線式200V

・埋込型 ・半埋込型 ・露出型、鉄製・指定色
・アップコン ・収納式(上下可動)
・電池内蔵 ・電源別置
・LED方式とする。

種類	ボルト本数φd
電池内蔵型自熱灯器具	1以上
電池内蔵型蛍光灯20W×1以上	2以上
蛍光灯20W×2以上、40W×1以上	
蛍光灯20W×4以上、40W×5以上	4以上
その他器具重量1.5kg以上	必要数

家庭用吊り下げ器具及びシステム天井器具は除く

・分電盤の図面ホルダーに、単線結線図を具備する。

① 電気方式
2 制御盤
③ 手元開閉器
4 電流計
5 その他

○避雷針

1 受電部
2 避雷導線
3 接地極
4 接地用端子函

○構内配電線路

1 配線方式
2 地中線路の余長
3 地中線路保護材料
4 電柱等立上り部
5 高圧気中開閉器
6 装柱器材
7 外灯接地
8 外灯の点滅方法

9 その他
10 地下埋設標

○変圧器容量 別図による
○高圧コンデンサー総容量 別図による

・設ける
・A種D種共用 B種単独 ・単独
・共用(2Ω以下)
・接地埋設位置近くに接地極埋設標を設ける
・但し避雷極接地は単独とする。

・設ける。()
・設ける。(温度感知形)
・本工事 ・別途工事
・消防庁認定品

・オープン ・簡易形 ・キュービクル形
・電気方式 ・三相3線式 ・電圧200V
・定格出力 KVA
・種類 ・ディーゼルエンジン
・始動方式(・電気式 ・空気式)
・冷却方式(・水冷循環式 ・ラジエーター式)
・種類 (・A重油 ・軽油 ・灯油)
・小出槽 リットル
・地下貯油槽 リットル
(・本工事 ・別途工事 ・専用 ・ボイラーと共用)
・本工事 ・別途工事
・消防法認定品

・幹線 ・単相3線式200/100V
・直流2線式100V
・分岐
・単相2線式100V
・直流2線式100V
・単相2線式200V

・埋込型 ・半埋込型 ・露出型、鉄製・指定色
・アップコン ・収納式(上下可動)
・電池内蔵 ・電源別置
・LED方式とする。

種類	ボルト本数φd
電池内蔵型自熱灯器具	1以上
電池内蔵型蛍光灯20W×1以上	2以上
蛍光灯20W×2以上、40W×1以上	
蛍光灯20W×4以上、40W×5以上	4以上
その他器具重量1.5kg以上	必要数

家庭用吊り下げ器具及びシステム天井器具は除く

・分電盤の図面ホルダーに、単線結線図を具備する。

① 電気方式
2 制御盤
③ 手元開閉器
4 電流計
5 その他

○避雷針

1 受電部
2 避雷導線
3 接地極
4 接地用端子函

○構内配電線路

1 配線方式
2 地中線路の余長
3 地中線路保護材料
4 電柱等立上り部
5 高圧気中開閉器
6 装柱器材
7 外灯接地
8 外灯の点滅方法

9 その他
10 地下埋設標

○変圧器容量 別図による
○高圧コンデンサー総容量 別図による

・設ける
・A種D種共用 B種単独 ・単独
・共用(2Ω以下)
・接地埋設位置近くに接地極埋設標を設ける
・但し避雷極接地は単独とする。

・設ける。()
・設ける。(温度感知形)
・本工事 ・別途工事
・消防庁認定品

・オープン ・簡易形 ・キュービクル形
・電気方式 ・三相3線式 ・電圧200V
・定格出力 KVA
・種類 ・ディーゼルエンジン
・始動方式(・電気式 ・空気式)
・冷却方式(・水冷循環式 ・ラジエーター式)
・種類 (・A重油 ・軽油 ・灯油)
・小出槽 リットル
・地下貯油槽 リットル
(・本工事 ・別途工事 ・専用 ・ボイラーと共用)
・本工事 ・別途工事
・消防法認定品

・幹線 ・単相3線式200/100V
・直流2線式100V
・分岐
・単相2線式100V
・直流2線式100V
・単相2線式200V

・埋込型 ・半埋込型 ・露出型、鉄製・指定色
・アップコン ・収納式(上下可動)
・電池内蔵 ・電源別置
・LED方式とする。

種類	ボルト本数φd
電池内蔵型自熱灯器具	1以上
電池内蔵型蛍光灯20W×1以上	2以上
蛍光灯20W×2以上、40W×1以上	
蛍光灯20W×4以上、40W×5以上	4以上
その他器具重量1.5kg以上	必要数

家庭用吊り下げ器具及びシステム天井器具は除く

・分電盤の図面ホルダーに、単線結線図を具備する。

① 電気方式
2 制御盤
③ 手元開閉器
4 電流計
5 その他

○避雷針

1 受電部
2 避雷導線
3 接地極
4 接地用端子函

○構内配電線路

1 配線方式
2 地中線路の余長
3 地中線路保護材料
4 電柱等立上り部
5 高圧気中開閉器
6 装柱器材
7 外灯接地
8 外灯の点滅方法

9 その他
10 地下埋設標

○変圧器容量 別図による
○高圧コンデンサー総容量 別図による

・設ける
・A種D種共用 B種単独 ・単独
・共用(2Ω以下)
・接地埋設位置近くに接地極埋設標を設ける
・但し避雷極接地は単独とする。

・設ける。()
・設ける。(温度感知形)
・本工事 ・別途工事
・消防庁認定品

・オープン ・簡易形 ・キュービクル形
・電気方式 ・三相3線式 ・電圧200V
・定格出力 KVA
・種類 ・ディーゼルエンジン
・始動方式(・電気式 ・空気式)
・冷却方式(・水冷循環式 ・ラジエーター式)
・種類 (・A重油 ・軽油 ・灯油)
・小出槽 リットル
・地下貯油槽 リットル
(・本工事 ・別途工事 ・専用 ・ボイラーと共用)
・本工事 ・別途工事
・消防法認定品

・幹線 ・単相3線式200/100V
・直流2線式100V
・分岐
・単相2線式100V
・直流2線式100V
・単相2線式200V

・埋込型 ・半埋込型 ・露出型、鉄製・指定色
・アップコン ・収納式(上下可動)
・電池内蔵 ・電源別置
・LED方式とする。

種類	ボルト本数φd
電池内蔵型自熱灯器具	1以上
電池内蔵型蛍光灯20W×1以上	2以上
蛍光灯20W×2以上、40W×1以上	
蛍光灯20W×4以上、40W×5以上	4以上
その他器具重量1.5kg以上	必要数

家庭用吊り下げ器具及びシステム天井器具は除く

・分電盤の図面ホルダーに、単線結線図を具備する。

① 電気方式
2 制御盤
③ 手元開閉器
4 電流計
5 その他

○避雷針

1 受電部
2 避雷導線
3 接地極
4 接地用端子函

○構内配電線路

1 配線方式
2 地中線路の余長
3 地中線路保護材料
4 電柱等立上り部
5 高圧気中開閉器
6 装柱器材
7 外灯接地
8 外灯の点滅方法

9 その他
10 地下埋設標

○変圧器容量 別図による
○高圧コンデンサー総容量 別図による

・設ける
・A種D種共用 B種単独 ・単独
・共用(2Ω以下)
・接地埋設位置近くに接地極埋設標を設ける
・但し避雷極接地は単独とする。

・設ける。()
・設ける。(温度感知形)
・本工事 ・別途工事
・消防庁認定品

・オープン ・簡易形 ・キュービクル形
・電気方式 ・三相3線式 ・電圧200V
・定格出力 KVA
・種類 ・ディーゼルエンジン
・始動方式(・電気式 ・空気式)
・冷却方式(・水冷循環式 ・ラジエーター式)
・種類 (・A重油 ・軽油 ・灯油)
・小出槽 リットル
・地下貯油槽 リットル
(・本工事 ・別途工事 ・専用 ・ボイラーと共用)
・本工事 ・別途工事
・消防法認定品

・幹線 ・単相3線式200/100V
・直流2線式100V
・分岐
・単相2線式100V
・直流2線式100V
・単相2線式200V

・埋込型 ・半埋込型 ・露出型、鉄製・指定色
・アップコン ・収納式(上下可動)
・電池内蔵 ・電源別置
・LED方式とする。

種類	ボルト本数φd
電池内蔵型自熱灯器具	1以上
電池内蔵型蛍光灯20W×1以上	2以上
蛍光灯20W×2以上、40W×1以上	
蛍光灯20W×4以上、40W×5以上	4以上
その他器具重量1.5kg以上	必要数

家庭用吊り下げ器具及びシステム天井器具は除く

・分電盤の図面ホルダーに、単線結線図を具備する。

① 電気方式
2 制御盤
③ 手元開閉器
4 電流計
5 その他

○避雷針

1 受電部
2 避雷導線
3 接地極
4 接地用端子函

○構内配電線路

1 配線方式
2 地中線路の余長
3 地中線路保護材料
4 電柱等立上り部
5 高圧気中開閉器
6 装柱器材
7 外灯接地
8 外灯の点滅方法

9 その他
10 地下埋設標

○変圧器容量 別図による
○高圧コンデンサー総容量 別図による

・設ける
・A種D種共用 B種単独 ・単独
・共用(2Ω以下)
・接地埋設位置近くに接地極埋設標を設ける
・但し避雷極接地は単独とする。

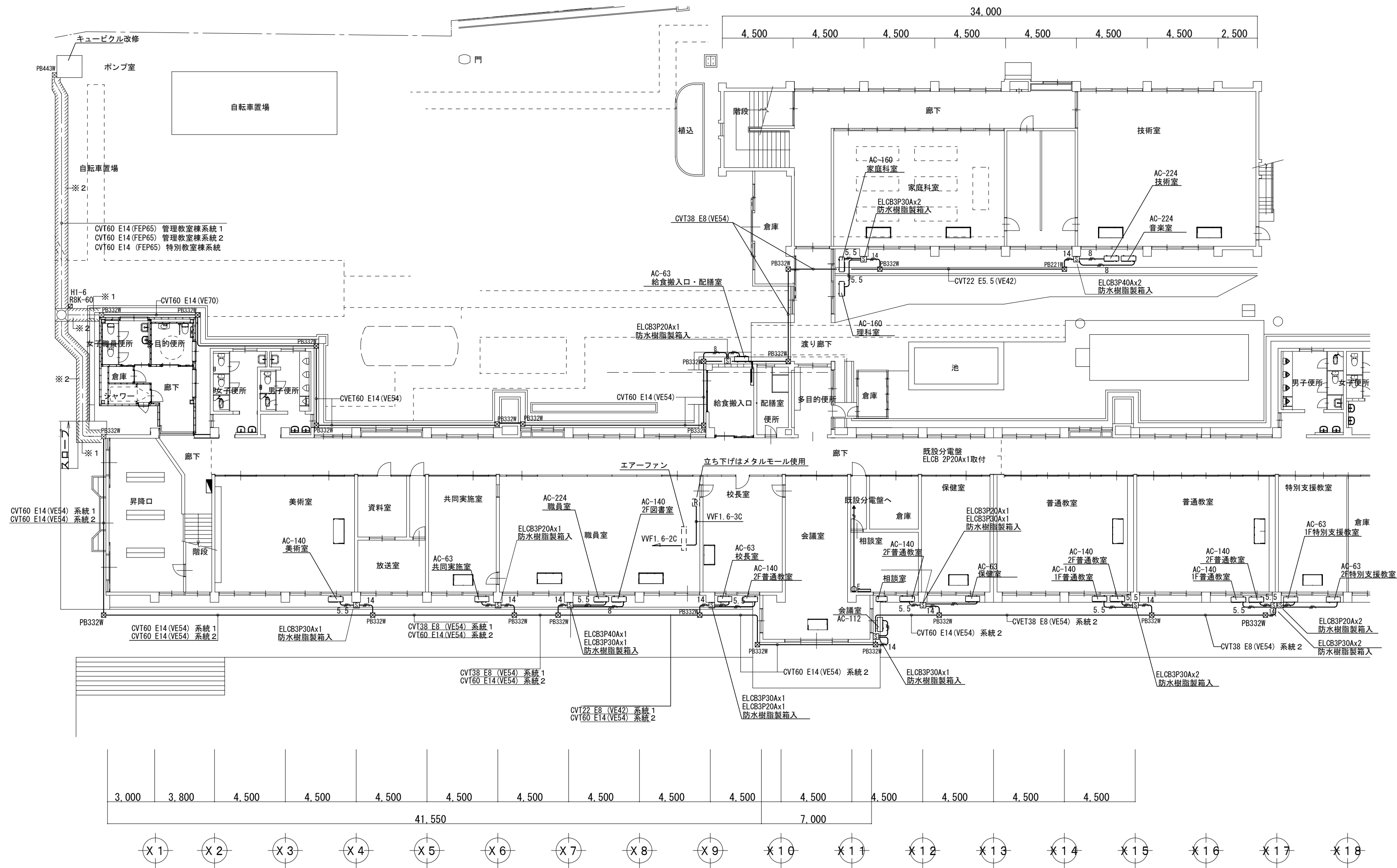
・設ける。()
・設ける。(温度感知形)
・本工事 ・別途工事
・消防庁認定品

・オープン ・簡易形 ・キュービクル形
・電気方式 ・三相3線式 ・電圧200V
・定格出力 KVA
・種類 ・ディーゼルエンジン
・始動方式(・電気式 ・空気式)
・冷却方式(・水冷循環式 ・ラジエーター式)
・種類 (・A重油 ・軽油 ・灯油)
・小出槽 リットル
・地下貯油槽 リットル
(・本工事 ・別途工事 ・専用 ・ボイラーと共用)
・本工事 ・別途工事
・消防法認定品

・幹線 ・単相3線式200/100V

注記		
1. 図中記入なき配線は下記とする。	保護管	
—— \backslash ——	CV 3. 5-4 C	(VE 2 2)
—— \backslash —— ^{5.5}	CV 5. 5-4 C	(VE 2 8)
—— \backslash —— ⁸	CV 8-3 C E 2. 0	(VE 2 8)
—— \backslash —— ¹⁴	CV T 1 4 E 5. 5	(VE 3 6)
—— \backslash ——	VVF 2. 0-3 C (1E)	(PF 2 2)
PB222W ~P. BOX 200×200×200 VE WP		
PB332W ~P. BOX 300×300×200 VE WP		
PB443W ~P. BOX 400×400×300 VE WP		

※1	コンクリートはつり補修を示す
※2	アスファルト撤去補修を示す
□	埋設表示杭（鉄製）
地中埋設部分には埋設表示シートを敷設すること	



1 階 平 面 図 1/200

特 記 事 項		前野・西沢特定建築設計共同企業体 株式会社 前野建築設計 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1- 699号 西沢建築設計事務所 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1- 464号	管 理	一級建築士 第320204号	一級建築士 第360917号	設 計 年 月 日	工 事 名 称	平成30年度（繰越事業）志教総第2号 大王中学校空調機設置工事	図面番号	E-04
			建 築 士	前野 将輝	前田 祐作					
			管 理	一級建築士 第117422号	一級建築士 第307846号	平	図 面 名 称	空 調 電 源 設 備 1 階 平 面 図	縮 尺	1/200
			建 築 士	西沢 雅彦	三橋 五百子					